

## 2021(令和3)年度 横手市子ども読書活動推進計画調書

<b>基本目標3</b>	子どもの読書活動に関する理解と関心の普及		
	1. 「子ども読書の日」等における読書の啓発事業の推進		
	【担当課】 図書館課（協力:教育指導課、小中学校）		
<b>目標値</b>	項 目	2020年度実績	2022年度目標
	学校にて市立図書館との連携による「子ども読書の日」の企画展示	1校	10校
<b>目標値に対する現状と課題</b>	<b>【現状】</b> ・子どもの読書活動の推進に関する法律により、4月23日は「子ども読書の日」と定められている。また、4月23日から5月12日までは「子どもの読書週間」とされ、秋の「読書週間」と合わせて市立図書館では、企画展示や映写会・おはなし会などのイベントを行っている。 ・小学校では、「読書週間」に合わせ、読書集会など独自の行事を行っている学校もあり、児童の読書活動の推進が図られている。		
	<b>【課題】</b> ・子どもや保護者等に、「子ども読書の日」「子どもの読書週間」「読書週間」(以下「子ども読書の日等」という)の周知を行い、学年が上がっても子どもたちが読書に関心を持ち続けるよう関心を高めることが必要である。		
<b>これまでの取り組み(2021年度の実績)と成果</b>	市立図書館では、2020年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により「子ども読書の日」等でのイベントの実施ができなかったが、2021年度は全館でおはなし会や工作教室などを開催し、「図書館にゆーず」やHP等で広報活動を展開した。 春と秋に学校図書館での企画展示用のセットを作り配本している館もあるが一部にとどまるため、目標値には達していない。		
<b>今後の取り組み(計画・予定など)</b>	今後も多方面への広報活動をしていろいろなイベントを開催していくことと、読書期間中の企画展示をより多くの学校図書館で実施することにより、本好きの子どもが増えていくよう努める。		

2021(令和3)年度 横手市子ども読書活動推進計画調書

基本目標3	子どもの読書活動に関する理解と関心の普及		
	2. 子育てイベント等との連携の推進		
	【担当課】 子育て支援課（協力:生涯学習課、図書館課）		
目標値	項 目	2020年度実績	2022年度目標
	児童書リサイクル回収ボックス設置箇所	6カ所	2カ所
目標値に対する現状と課題	<p>【現状】</p> <p>・子育て支援センターや児童館では、絵本コーナーを設置し、親子で読める環境を作っているほか、図書館や読み聞かせサークルの協力を得ながら、乳幼児親子を対象に読み聞かせをしている。</p> <p>各種イベントの最後には、スタッフが、絵本や紙芝居を読み聞かせることで、子どもたちが本と触れ合う機会の提供に努めている。</p>		
	<p>【課題】</p> <p>気軽に参加できるイベントを実施し、より一層広い参加が得られるようにする必要がある。</p>		
これまでの取り組み (2021年度の実績)と成果	<p>・子育て支援センター、児童館の図書コーナーに絵本を設置し、親子や子どもたちが気軽に読書に親しめる環境を整えている。また、子育て支援センター、児童館においてスタッフが季節や年齢に合った読み聞かせを行ったり、読み聞かせサークルと連携し、絵本と触れ合う機会を提供している。</p> <p>・ちびっこわくわくフェスティバルは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小し実施したため、本のリサイクルコーナーは設置しなかったが、図書館司書による読み聞かせを実施した。</p> <p>・「読んだタッチ・リレー文庫」(県の絵本リサイクル事業)の受付窓口として、市内各図書館で寄贈を受け付けている。</p>		
今後の取り組み (計画・予定など)	<p>・ちびっこわくわくフェスティバルにおいて、絵本のリサイクルコーナーを設ける。</p>		

2021(令和3)年度 横手市子ども読書活動推進計画調書

基本目標3	子どもの読書活動に関する理解と関心の普及		
	3. 各種情報の収集と提供		
	【担当課】 図書館課（協力：教育総務課、教育指導課）		
目標値	項 目	2020年度実績	2022年度目標
	幼児・小学生・中学生・高校生の読書活動推進に結びつく情報を集約し、広く情報を発信していくための読書情報サイトを立ち上げる。		
目標値に対する現状と課題	【現状】 ・市立図書館では、雑誌や新聞の書評などの情報を収集するとともに、新しく入った本や催しについて、市報、ホームページ、よこてかまくらFMなどを通じて情報提供に努めている。 ・全国学校図書館協議会が推薦する「絵本50」や秋田県が推奨している「あふれちゃんのえほんばこ」などを図書館内に掲示している。		
	【課題】 ・子どもや保護者等が、イベントや子どもの読書活動推進に関する情報等を容易に知ることができるようにするため、図書館、学校、各施設及び関係担当部署等が連携し、情報を共有し、発信していくことが必要である。		
これまでの取り組み (2021年度の実績)と成果	「市報よこて」では、毎月「図書館さ行GO！」のページを提供していただき、今年度もそのページを有効活用している。また、市のホームページや子育て情報サイト「はぐはぐ」など他のページも利活用している。 なお、市立図書館「読書情報サイト」(仮称)の開設については、現在運用の見通しが立たないが、秘書広報課とは引き続き情報交換に努める。		
今後の取り組み (計画・予定など)	図書館ニュース、市報やホームページ、よこてかまくらFM等を活用し、図書館情報の発信に努めていく。また、現在使用中の市のホームページや子育て情報サイト「はぐはぐ」など他のページも利用しながら、情報の発信を行っていく。		